

思い出して書こう -ばらいろおかしやさん-

1年国語科 9月 18Q (6時間)
 附属新潟小学校 教諭 桑原 浩二

1 本単元で目指す姿

お菓子作りのことについて事柄を取捨選択し、楽しかったことを明確に書き表す子ども

具体的には、「書こうとする言葉の意味、働き、使い方に着目する」「相手や目的、意図と関係付けて考えること」という見方・考え方を働かせ、「構成表」を用いてツール活用能力を発揮し、時間的な順序に沿ってつながりのある文章を書き表す姿。

2 本単元で育成する資質・能力

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③態度
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○文と文の関係に関する知識・技能 ○つながりのある文章の書き方に関する知識・技能 	<ul style="list-style-type: none"> ○必要な事柄を取捨選択する力 ○必要な事柄を時間的な順序に沿って構成する力 ○伝えたいことを書き表す力 	<ul style="list-style-type: none"> ○経験したことを進んで書こうとする態度 ○文章を読み返す態度 ○互いのよいところを見つけて伝え合おうとする態度

3 資質・能力の関連

[第1学年] 国語科
 こんな こと したよ



[第1学年] 国語科
 -おもい出してかこう-

4 単元の計画

	【学習活動】 ☆資質・能力	【働き掛け】	Q
国語(一次)	<p>楽しかったお菓子作りをおうちの人に書いて伝えよう!</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ お菓子作りの感想を班で交流する。 <ul style="list-style-type: none"> ・上手にお団子を丸められたよ。 ・盛り付けしたことが楽しかったね。 ○ お菓子作りでしたことを付箋紙に書き、作業シートに貼る。 <ul style="list-style-type: none"> ・粉をこねたこと。 ・お団子をゆでたこと。 ・盛り付けをしたこと。 ○ 問いをもち、学習課題をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> ・おうちの人に書いて伝えたいな。 ・したことの付箋紙をどのように使って書けばよいのかな。 <p>○ 楽しかったお菓子作りのことをおうちの人に伝えたいな。集めた事柄をどのように書けばよいのだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ お菓子作りの感想を問い、班で交流させる。 ※ 自由に感想を交流させることで、お菓子作りでしたことや感じたことを想起させる。 ◆ お菓子作りでしたことを問い、付箋紙に書き出させる。 ※ 作業シートに付箋紙を貼り付けて配付する。 ※ したことをできるだけ多く書くように指示をする。 ◆ 誰に伝えたいかを選択させ、判断した理由を問う。【働き掛け1】 ※ 表出された意見を黒板で整理する。 ※ ペアや班で話し合わせる。 ※ 挙手を求めたり、つぶやきを拾ったりして、誰に伝えたいのかその理由を表出させる。 ※ 理由が不明確な場合は、問い返す。 	3Q 1時間
国語(二次)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見通しをもつ。 <ul style="list-style-type: none"> ・「構成表」を使って、したことを順番に並べ変えれば文章が書けそう。 ・「構成表」があれば、したことを「始め-中-終わり」にまとめることができそう。 ☆ツール活用能力 ○ お菓子作りの順序を考えて、「構成表」にしたことの付箋紙を時間的な順序に沿って系列化する。 <ul style="list-style-type: none"> ・「粉をこねたこと」の付箋紙が始めに来るな。 ・「お団子をゆでたこと」の付箋紙は、その次かな。 ・「盛り付けしたこと」の付箋紙は、したことの最後かな。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 収集した付箋紙を提示し、文章化するための方法を問う。【働き掛け2】 ※ 子どもが「構成表」を欲したら、何のために「構成表」がいるのかを問い、収集した事柄を系列化するために必要な使い方であれば「構成表」を配付する。 ※ 拡大した「構成表」を黒板に掲示する。 ◆ 「構成表」を提示し、お菓子作りの順序を問う。 ※ 作業シートに収集した付箋紙をお菓子作りの順序に沿って「構成表」に貼らせる。 	12Q 4時間

○ お菓子作りの順番を思い出し、したこととの付箋紙を並び替えることができました。「構成表」を使うと、したこととの付箋紙を順序よく並べることができたよ。

☆国語科①②

- 「構成表」に貼り付けた付箋紙の中から最も伝えたい事柄の付箋紙を選択し、選択した理由を書く。
 - ・最後にした「盛り付けをしたこと」の付箋紙は「構成表」に残しておこう。なぜなら、かわいい盛り付けができてうれしかったから。
 - ・始めにしてみた「団子をこねたこと」の付箋紙は、必要だな。団子に触ってみたならもちもちして気持ちよかったことを書きたいな。
 - ・「お湯を沸かしたこと」の付箋紙はいらないから、作業シートに戻そう。

☆ツール活用能力

○ お菓子作りでしたことの付箋紙の中から文章を書くために必要な付箋紙を選びました。選んだ付箋紙は、ぼくがおうちの人に伝えたいことです。

☆国語科②③

- 最終的な文章を記述する。
 - ・きょう、家庭科室で2組のみんなと団子作りをしました。はじめに、団子をこねました。団子に触ってみたなら、もちもちして気持ちよかったです。次に、団子をゆでました。団子がぷかぷか浮いてくるのがおもしろかったです。最後に、盛り付けをしました。かわいい盛り付けができてうれしかったです。ぼくは、団子作りが楽しかったです。今度は、おうちでも団子を作ってみたいです。
- 自分の文章を読み返し、推敲する。
 - ・浩二さんの文章には、字の間違ひがあるから、正しく直した方がいいよ。
 - ・「団子をゆでたこと」のところには、まだ書き足したいところがあるから付け加えてみよう。

国語(三次)

- 互いの文章を読み合い、感想を交流する。
 - ・穰さんの文章は、お菓子作りでしたことが順序よく書いてあるよ。
 - ・雄大さんの文章は、お菓子作りをして感じたことが分かりやすく書いてあるよ。
- 様々な資質・能力を発揮したことで課題を解決できたことを自覚する。

○ お菓子作りの順序に沿ってしたことを考えることで、楽しかったお菓子作りが伝わる文章が書けました。「構成表」を使って、書くこと的事柄を並び替えたり、選んだりして文章を書いたことがよかったです。

☆国語科①②

☆ツール活用能力

◆ 必要な付箋紙を選択させ、判断した理由を問う。【働き掛け3】

- ※ 最も伝えたい事柄と判断した付箋紙のみを「構成表」に残させ、使用しないと判断した付箋紙は、作業シートもしくは「構成表」の裏面に貼らせる。
- ※ ペアや班で話し合わせる。
- ※ 挙手を求めたり、つぶやきを拾ったりして、必要な付箋紙はどれかを理由と共に表出させる。
- ※ 理由が不明確な場合は、問い返す。
- ※ 子どもを指名し、選択した付箋紙とその理由を全体の前で発表させる。
- ※ 選択した付箋紙と理由を画用紙に書き拡大した「構成表」に貼ってモデリングする。
- ※ 「構成表」に貼ってある付箋紙が貼りすぎていてすべてを使って文章化できないという反応があった場合は、採り上げて全体で共有する。

◆ 「構成表」を基に、最終的な文章を記述させる。

- ※ 「構成表」を見ながら文章を記述するように指示する。
- ※ 原稿用紙を配付する。
- ※ 文章量は、300~400字とする。

◆ 仕上げた文章に誤字脱字や直したいところはないかを問い、文章を読み返させる。

- ※ 仕上がった文章に書き足したり、削ったりしてもよいこととする。
- ※ 構成表にも書き足したり、削ったりしてもよいこととする。

◆ 完成した文章を交流する場面を設定する。

- ※ 班で交流させる。
- ※ 互いのよいところを見付けるように指示をする。

◆ 自分の考えを明確に書き表すことができた理由を問い、振り返りを記述させる。【働き掛け4】

- ※ 振り返りシートを配付する。
- ※ 振り返りシートに本単元における学び(感想と理由)を記入させる。
- ※ 振り返りは、ペアで紹介させた後、全体で共有させる。

3Q1時間